

教育委員会定例会会議録

1 日 時

平成30年7月9日(月)

開会 9時00分

閉会 11時00分

2 場 所

教育委員室

3 出席者及び欠席委員の氏名

出席委員 廣田恵子教育長、森脇健夫委員、岩崎恭典委員、黒田美和委員

欠席委員 原田佳子委員

4 出席職員

教育長 廣田恵子(再掲)

副教育長 木平芳定、次長(教職員担当) 梅村和弘、

次長(学校教育担当) 宮路正弘、次長(育成支援・社会教育担当) 森下宏也、

次長(研修担当) 山本嘉

教育総務課 課長 梶屋眞

教職員課 課長 早川巖、班長 山北正也、主幹 水谷匡利

教育政策課 課長 辻成尚、課長補佐兼班長 上村和弘、主幹 服部秀一

高校教育課 課長 徳田嘉美、課長補佐兼班長 井ノ口誠充、班長 萬井洋、
充指導主事 柏端正康、充指導主事 水谷紀子

学校経理・施設課 課長 池田三貴次 副参事兼課長補佐兼班長 脇光弘

全国高校総体推進課 課長 三宅恒之、課長補佐兼班長 横山正吾

保健体育課 課長 野垣内靖、充指導主事 増田和史、充指導主事 後藤大介

研修推進課 課長 小松貞則、班長 荻田弘樹

5 議案件名及び採択の結果

審議結果

議案第13号 職員の懲戒処分について

原案可決

議案第14号 平成31年度三重県立高等学校の学科の改編に
ついて

原案可決

議案第15号 平成31年度三重県立高等学校入学定員について

原案可決

6 報告題件名

報告 1 県立学校のブロック塀等の詳細調査結果と今後の対応方針について

報告 2 平成30年度全国高等学校総合体育大会の準備状況について

報告 3 第68回三重県高等学校総合体育大会総合成績及び表彰式並びに平成
30年度全国高等学校総合体育大会三重県選手団結団壮行式について

- 報告 4 平成30年度三重県中学校総合体育大会の開催について
- 報告 5 議会の議決すべき事件以外の契約等について
- 報告 6 平成31年度三重県立高等学校入学者選抜に関する各高等学校別実施要項及び保護者の転住を伴わない県外からの入学志願に関する要項について

7 審議の概要

・開会宣言

廣田恵子教育長が開会を宣告する。

・会議成立の確認

委員5名のうち4名の出席により会議が成立したことを確認する。

・前回審議事項（6月25日開催）の審議結果の確認

前回定例会の審議結果の内容を確認し、全委員が了承する。

・議事録署名者の指名

森脇委員を指名し、指名を了承する。

・会議の公開・非公開の別及び進行の確認

議案第13号は、人事に関する案件のため、議案第14号、議案第15号及び報告6は、公表前であるため非公開で審議することを決定する。

会議の進行は、公開の報告1から報告5の報告を受けた後、非公開の議案第13号から議案第15号を審議し、非公開の報告6の報告を受ける順番とすることを決定する。

・審議事項

報告1 県立学校のブロック塀等の詳細調査結果と今後の対応方針について（公開） (池田学校経理・施設課長説明)

報告1 県立学校のブロック塀等の詳細調査結果と今後の対応方針について

県立学校のブロック塀等の詳細調査結果と今後の対応方針について、別紙のとおり報告する。平成30年7月9日提出 三重県教育委員会事務局 学校経理・施設課長。

1枚おめくりください。

大阪府北部を震源とする地震発生を受けてブロック塀等の安全点検に係る調査結果に関する詳細調査の結果と今後の対応方針についてとりまとめました。

まず、「1 詳細調査」でございますが、(1) 県土整備部職員(有資格者)による調査でございます。6月25日公表のブロック塀等のうち、高さ、壁の厚さ、控壁の状況、劣化・損傷の状況及びブロック塀等か否かについて、県土整備部に協議のうえ、現地確認が必要な21校29箇所の詳細調査を6月26日から7月3日に行いました。

(2) 民間事業者による調査でございます。モルタル吹付等の塀で、上記(1)の調査ではブロック塀等か否か判明しなかった8校9箇所については、民間事業者に委託し、塀の一部を剥がして確認をいたしました。

なお、高さ、壁の厚さ、控壁が構造基準に適合し、基礎、鉄筋が適合しているか否か確認できないものについては、民間事業者に委託して調査をすることとしていましたが、老朽化の状況や延長を踏まえ、いずれも撤去が相当と考えられたことから、この調査を行ったものはございません。

「2 追加調査」でございます。有資格者による詳細調査において、6月25日に公表した調査結果に計上されていなかったものがブロック塀等である可能性があることと指摘があったことから、全県立学校を対象に改めて追加調査を行ったところ、指摘があったものを含めて18校27箇所が新たにブロック塀等である可能性があるとの報告がございました。このうち、3校3箇所については、有資格者による調査を実施し、10校16箇所については、民間事業者に委託し、ブロック塀等か否かの確認を行いました。

「3 詳細調査の結果」でございます。ブロック塀等の数ですが、6月25日公表において、ブロック塀等の数は33校67箇所としていましたが、詳細調査の結果、建築基準法上のブロック塀等ではなかったものが25箇所、構造がコンクリートでブロックではなかったものが5箇所ございました。

また、追加調査を行った結果、新たにブロック塀等であるわかったものが14箇所ありました。これらをあわせると、県立学校全体のブロック塀等の数は31校51箇所となりました。

(2) 国土交通省告示に定められている判定基準に基づく状況、これは高さ等が建築基準法施行令の規定に適合しているか否か等でございますが、上記(1)のブロック塀等について、判定基準に適合しているものは1箇所、不適合なものは44箇所、老朽化、延長から撤去と判断し詳細調査を行わなかったものは6箇所ございました。

「4 判定基準に適合しないブロック塀等に対する今後の対応方針」でございます。基本的な考え方といたしまして、判定基準に不適合のブロック塀等(44箇所)と不適合の可能性のあるブロック塀等(6箇所)合計50箇所は撤去することとし、ブロック塀等の担っていた機能と設置場所を勘案したうえで、必要な場合は撤去と同時にフェンス設置などの適切な代替措置を講じることとします。

また、建築基準法上ブロック塀等ではなかったもの(25箇所)のうち、体育館等建築物の一部で現行のままで良いとされたもの以外の13箇所につきましても、構造はブロック造であるため、撤去や適切な代替措置を講ずることといたします。

また、鉄筋コンクリート塀と判明したもののうち、破損のある2箇所についても修繕をいたします。

概算事業費でございますが、撤去費用及び代替措置の費用の概算額は、ブロック塀等50箇所とブロック塀等以外の15箇所に対し、合計約2億7千万円程度が必要になると見込んでおります。

(3) 撤去等の主なスケジュールでございます。設置場所、生徒活動場所や通学路に接面、他の道路に接面などでございますが、これらの設置場所や老朽化の程度など

の緊急性と延長などを勘案したうえで、今後、順次発注を行い、年度内に全ての箇所
の撤去及び代替措置の完了を目指すこととしています。

以上でございます。

【質疑】

教育長

報告1については、いかがでしょうか。

森脇委員

文言でお聞きしたいところがあります。「延長」という言葉の意味がどういう意味
なのかというのをお聞きしたいのが一つと、もう一つは、ブロック塀の果たしてきた
機能をフェンスの設置で全て代替できるのかというか、例えば、フェンスの場合は、
金網とかの場合は反対側が見えますね。ブロック塀は見えない。そういう意味で機能
を全部代替することはできるのかということについてお伺いしたいと思います。

学校経理・施設課長

まず、延長でございますが、総延長が長い箇所もございまして、そちらにつきまし
ては、すぐに完了するということはできません。設計等である程度の期間が必要とな
ってまいりますので、そういったことを勘案したうえで、順次発注を行いたいと思
っています。

フェンスの役割でございますが、現在、ブロック塀が設置されている箇所のブロッ
ク塀の役割というのを十分確認したうえで、例えばプールの近くでありますとか、そ
ういったところにつきましては、網目のフェンスだけではなくて、目隠しを兼用した
フェンスの設置、砂が飛んでくるのを防ぐような役割のブロック塀もございまして、
そちらについては、フェンスに加えて、砂が飛ばないように措置を考えております。

岩崎委員

追加調査の部分で18校27箇所が新たにブロック塀等である可能性があるとい
う話で、このうち、3校3箇所、10校16箇所については、ブロック塀等か否かの
確認を行ったと。3校3箇所、10校16箇所だったら、引き算をしたら合わないん
ですが、ここは何か理由があるのでしょうか。

学校経理・施設課長

それらはコンクリートブロックであったものです。

岩崎委員

最初にコンクリートだったということで除外されたということになるんですか。

学校経理・施設課長

まず、出されてきた追加報告がございましたのが、ブロック塀の可能性があると
いうことで出されてきておりまして、その後、有資格者による調査で確認したものも
ございますし、業者に委託をして、塀の一部を剥がしたうえでコンクリートブロッ
クというのを確認したのもございます。

図面等を改めて確認して、ブロック塀でないというのもございまして、そちらのほ
うも除外いたしました。

岩崎委員

調査に入らずに、まず図面で確認できたものはこの数から除外してある、そういう理解でよろしいですね。わかりました。

黒田委員

追加調査でこのように確認がとれたわけですが、この調査は、いったん終了という認識ですか。それともまた。

学校経理・施設課長

詳細調査で新たにブロック塀の可能性があるという指摘がございましたので、改めて全県立学校を対象に調査を実施いたしましたので、これ以上の対象はないというふうに確認しております。

岩崎委員

後は年度内に全ての箇所への撤去及び代替措置の完了を目指すということですか。とすると、年度内ということは3月までにはという理解ですか。

学校経理・施設課長

3月末までの完成を目指したいと考えております。

黒田委員

テニスの壁打練習板というのが出ているんですが、高校総体を目前にして部活動のトレーニングに支障をきたすということはないんですか。場所によって、私も全ての場所を把握してはいないんですが、部活動、高校総体という大きなものを目前として、何かブロック塀に関する事で練習が制限されるということはあるんでしょうか。

学校経理・施設課長

現状では立入禁止等あるいは使用不可能にしているというところではございますが、これも生徒の安全を第一に考えたところではございまして、使用ができないことによって練習ができないということは、各学校に工夫をしていただいて、それを補うような形で練習不足にならないような形でやっていただくようにというお願いをしているところでございます。

副教育長

プールで例えば、ここに3ページの一覧表で、下のほうから尾鷲高校プールというのは、尾鷲高校のプールと外部との目隠しではなくて、学校のほうに塀があるということで、今、近寄らないような形でしているんですが、それで、これがわかって以降は、授業でのプールというのもあったんですが、それは別のものに代替をしています。あと尾鷲高校の水泳部が上がっています。それで、あそこはほかにも水泳部の人たちが練習する環境がないので、ここのプールしかないんで、その部分については、塀からプールサイドの近いところまで4メートルぐらいはあります。それから、顧問がしっかり確認をしながら、きちんと注意をして、水泳部の使用については、注意しながら継続しています。

一方で、ほかの学校においては、プール周辺のブロック塀があるんですが、そこは近郊に代替できる公共的なところがありますので、不自由はおかけしているのですが、そこを使うという形で工夫をしていただいております。

ですので、委員おっしゃるようにインターハイもあるし、とりわけ三重県での開催でもあって、その子らにとっては一度のことですので、このことによって練習環境が

制限されている子も確かにいるんですが、できるだけ工夫をして負担にならないような形の利用にしていると思います。

教育長

ほかにはいかがでしょうか。よろしいですか。

—全委員が本報告を了承する。—

・審議事項

報告2 平成30年度全国高等学校総合体育大会の準備状況について（公開）

（三宅全国高校総体推進課長説明）

報告2 平成30年度全国高等学校総合体育大会の準備状況について

平成30年度全国高等学校総合体育大会の準備状況について、別紙のとおり報告する。平成30年7月9日提出 三重県教育委員会事務局 全国高校総体推進課長。

おめくりいただいて1ページのところでございます。

前回の5月のときにもご報告させていただきました。まず、競技大会のほうでございまして。「1 競技大会会場及び日程」が別紙1ということで、5ページ6ページに付けてございます。7月26日からバレーの女子、ハンドボールが始まります。あと、開催日の17日前ということで20日を切ってまいりまして、今、準備を一所懸命やっているところでございます。

5ページのところでございますが、○は開会式を行う日です。7月26日にバレーの男子が県営サンアリーナで開会式、それからハンドボールは総文で開会式をしまして、27日から実際の試合が始まるという形になっております。

三重県の開催は14競技15種目でございますので、8月20日まで各地、各会場で全国の高校生たちが試合を行う予定でございます。その裏面の6ページは、東海4県分ということで、岐阜、静岡、愛知、それから、ヨットが固定開催で和歌山で行いますので、それぞれの日程でございます。それぞれ8月20日までという形で、同じように東海ブロックの開催ということで実施されます。

また1ページへお戻りいただきまして、（2）今後の主なスケジュールでございまして。現在、組み合わせ抽選会を行っておりまして、それぞれの競技の抽選が行われてきております。一定、固まった段階で発表しようと思っております。三重県のチームがどこで試合をするかということになるべく広報して、応援に行ってくださいように思っております。

7月11日に実行委員会があるんですが、それに合わせまして壮行式ということで、またこの後の報告があると思いますが、47校739名の生徒たちが、今回のインターハイに出ますので、その壮行式にこの実行委員会の人たちも一緒に行ってくださいと激励していただこうと考えております。

7月21日から22日にかけては、水泳関係の東海総体出場が決まってまいりまして、26日からインターハイ開幕という形でございます。

「2 総合開会式」でございまして。これも前回ご報告させていただいたとおりで、8月1日10時から12時6分までということで、三重県営サンアリーナで行います。

大きく特徴が3つありまして、宮川彬さん作曲の「Millaie (未来絵)」という新しい曲で入場行進することとか、稲葉特別支援の子たちが太鼓をたたいて歓迎の演技を行います。それから、三重高のダンスのパフォーマンスというような形で、1時間は式典、残り1時間が歓迎演技という形の構成でございます。

それから、5月1日から5月末まで一般観覧を募集しておりまして、800名の応募に対しまして、1,255名の応募がございましたので、抽選しまして、現在ID発行の準備を進めているところでございます。

総合開会式の練習予定ですが、今後は7月12日からの全体練習会、21日の全体練習会、30、31日という形で、全員が集まった練習会を行って本番を迎える予定でございます。

2ページ、「3 高校生活動の状況」ということで、大会を支える子どもたち、生徒たちの活動でございます。現在、総合案内所ということで、四日市工業、津工業、伊勢工業、伊賀白鳳の子たちが、このような写真にあるようなものをつくっております。これを主要4駅におきまして、来県される方々に案内する予定でございます。

(2) 競技種目別大会開会式での歓迎のことばということで、競技大会ごとにも開会式がございますので、そこでこの高校生活動をしている生徒たちを中心に歓迎のことばを述べます。15種目ですが、男子と女子で分かれて開会式がございます。全部で18回あるんですが、それぞれ各校の生徒代表に「三重によろこそ」という気持ちで歓迎のことばを述べていただきます。

(3) は物販ということで、県内の商業、農業の高校の子たちが作ったものを売るということで、ちょうどPRとか自分たちの活動も知ってもらおうということで、お茶とかクッキー、ジャム、アイス、そういうものを、なかなか大会通しては難しいんですが、場所や期間を限定しながら、全国の生徒にもアピールしたいということでございます。

(4) は、ウェルカムボードということで、これも高校生活動の子たちが考えたことですが、各宿泊施設に自分たちの手書きのウェルカムボードというのを、「よろこそ三重へ」とか、「インターハイ頑張ってるね」という黒板の小さなものがあるんですが、それを施設へ置いてもらおうということで、その施設へ泊まりに来た全国の高校生たちが、それを見て歓迎されているとかそういう思いをしてもらおうということで、ウェルカムボードを置いてございます。

(5) 清掃活動ということで、総合案内所を置く駅のところを開幕3日前に子どもたちが掃除しようということで計画をしているところです。

3ページ、PRのところですか。いよいよ迫ってまいりまして、なるべくマスコミの媒体にということで、特に三重テレビさんにいろいろご協力いただいて、「とってもワクドキ！」でインターハイ特集をずっと組んでいただいたり、あるいは、FM三重さんでCMを流していただいたりしています。あるいは、県の広聴広報課と連携しまして、県政だより7月号とか、あるいは三重県のホームページのトップバナー、トップページのところに載せてもらったりしています。

(2) のところでホームページ・SNSでの情報発信ということで、「観光・おもてなし」です。前回も少しお話ししましたが、2つ目のところ、観光三重のインター

ハイ特設サイトで、高校生がお薦めの県内5地域7コースのモデルコースについて、こちらに来ていただく前にそういう情報を掲載しています。来てもらった後の情報としてこれも高校生がお薦めの観光スポット、グルメ情報を掲載します。

それから、お手元に「食旅パスポート」というのがあるかと思いますが、インターハイ版のものをつくりまして、中に後ろのほうにインターハイの情報ということで、競技会場や競技日程を載せたものがございます。特色として、子どもたちの作成した伊賀くみひものミサンガをプレゼントに100名分を用意するというような形で、今現在、旅案内所という三重県内の案内所で発給していますが、7月26日からは大きな競技会場でもこれを発給して、来ていただいた方が三重を知ってもらおうとか回ってもらおうとか、あるいは思い出にってもらおうという形で2万5千部限定でつくったところがございます。このような形で三重にもう一回来てみたいと思うような大会にしていきたいと思っております。

(3) インターハイ応援の気運の醸成ということで、いよいよ迫ってまいりましたので、三重交通のバスのドアのところにラッピングをしたりしています。それから、駅のところでも大きな歓迎装飾をしたりしています。

それから、お手元のこのリーフレットを夏休み前に県内の全高校生と全中学生に配ろうと思っております。配って、これを見ていただいて、それぞれ競技会場とか日程も書いていますので、できるだけ応援に行っていただきたいと考えてございます。この土曜日にも知事と浅尾美和さんの対談がありましたが、やっぱり浅尾美和さんも、地元の応援が非常に力になるということで、うらやましいとおっしゃっていましたので、なるべくこれを中高全員に配って応援いただいて、「三重県のチーム頑張れ」ということで、盛り上げていただこうと考えております。

あと、4ページの裏面は、市町さんもいろいろPRをやっていただいているということで、残りわずかになってまいりましたが、わくわく感というか、いよいよ来たという形で三重県を盛り上げていきたいと思っておりますので、準備を最後までぬかりなく進めていきたいと思っております。

説明は、以上でございます。

【質疑】

教育長

報告2はいかがでしょうか。よろしいですか。

—全委員が本報告を了承する。—

・審議事項

報告3 第68回三重県高等学校総合体育大会総合成績及び表彰式並びに平成30年度全国高等学校総合体育大会三重県選手団結団壮行式について (公開)

(野垣内保健体育課長説明)

報告3 第68回三重県高等学校総合体育大会総合成績及び表彰式並びに平成30年度全国高等学校総合体育大会三重県選手団結団壮行式について

第68回三重県高等学校総合体育大会総合成績及び表彰式並びに平成30年度全国高等学校総合体育大会三重県選手団結団壮行式について、別紙のとおり報告する。平成30年7月9日提出 三重県教育委員会事務局 保健体育課長。

1ページをご覧ください。5月21日の教育委員会定例会におきまして、開催について報告をさせていただきました当大会ですが、平成30年5月25日（金）から5月27日（日）の間と、水泳競技が6月9日、16日、23日、24日の日程で開催されました。

36種目に全日制、定時制、通信制の高等学校及び聾学校、高等専門学校など80校から16,088人が参加し、三重県各地で熱戦が展開され、無事、終了することができました。大会結果につきましては、中段の学校対抗総合成績一覧で上位入賞校を示してございます。

続きまして、2ページには、種目別団体成績一覧で各種目の3位入賞までを掲載しております。各種目の成績上位校が6月16日、17日に愛知県を中心に開催されました東海高等学校総合体育大会に出場しました。

東海総体の結果については、水泳競技が7月20日、21日、22日の日程で愛知県にて開催されますので、改めてご報告いたします。

3ページをご覧ください。県高校総体の表彰式につきましては、本日15時30分より、三重県勤労者福祉会館講堂におきまして、学校対抗総合成績の表彰を行い、教育委員会からは教育長に賞状の授与をしていただき、ご挨拶をいただく予定です。

4ページをご覧ください。7月11日（水）には、県総合文化センター大ホールにおきまして、平成30年度全国高校総体結団壮行式が、県高等学校体育連盟主催で開催されます。式には当日開催される全国高校総体三重県実行委員会の方にもご参加いただき、団旗の授与や選手団紹介等を予定しております。また、実行委員会の会長である知事からご挨拶をいただく予定です。

出場校や出場選手につきましては、水泳競技が東海総体の結果をもとに決定されますので、改めてご報告いたします。

以上です。

【質疑】

教育長

それでは、報告3については、いかがでしょうか。

—全委員が本報告を了承する。—

・審議事項

報告4 平成30年度三重県中学校総合体育大会の開催について（公開）

（野垣内保健体育課長説明）

報告4 平成30年度三重県中学校総合体育大会の開催について

平成30年度三重県中学校総合体育大会の開催について、別紙のとおり報告する。

平成30年7月9日提出 三重県教育委員会事務局 保健体育課長。

お手元の資料1ページをご覧ください。平成30年度三重県中学校総合体育大会は、平成30年7月25日（水）から7月31日（火）の期間を中心に、18競技が開催され、県内各中学校から各地区予選会を経た約7,000名が参加し開催されます。

なお、体操、新体操、ハンドボール、陸上競技、駅伝の5競技は、別の日程で開催されます。

各競技別の開催期日と会場につきましては、別紙1をご覧ください。なお、本大会の大会本部は、松阪市立中部中学校内にあります三重県中学校体育連盟事務局となっております。

続いて別紙2をご覧ください。本大会で上位の成績を収めた学校及び個人は、8月6日（月）から8月10日（金）の期間に、岐阜県で開催されます「第40回東海中学校総合体育大会」の出場権を得ることになります。こちらの大会では、全16競技が行われ、東海4県から約5,000名が参加し開催されます。各地で熱戦が繰り広げられます。中学生の懸命なプレーにご期待いただきたいと思います。

以上でございます。

【質疑】

教育長

それでは、報告4はいかがでございましょうか。

—全委員が本報告を了承する。—

・審議事項

報告5 議会の議決すべき事件以外の契約等について（公開）

（小松研修推進課長説明）

報告5 議会の議決すべき事件以外の契約等について

議会の議決すべき事件以外の契約等について、別紙のとおり平成30年三重県議会議定例会9月定例会に報告するので、報告する。平成30年7月9日提出 三重県教育委員会事務局 研修推進課長。

この契約について、ご説明を申し上げます。最初に、「ネットDE研修システム」について、簡単に説明を申し上げます。お手元の資料の最終ページをご覧ください。「1 調達目的」でございます。インターネットを使って教職員に研修の機会を提供している「ネットDE研修」、いわゆるeラーニングでございますが、現行の賃貸借期間が平成30年9月30日をもって終了いたします。

そこで、これまで配信をしてきた研修講座を有効活用しながら、利便性を高めたシステムとして再構築し、6年間の新たな賃貸借契約を締結いたします。

「2 ネットDE研修システムの概要」でございますが、平成15年度から運用を開始いたしまして、現在241の講座を配信いたしております。内容は、授業方法のみならず、喫緊の教育課題や法律、規則等の改正に対応した研修講座となっております。

平成15年度以降、これまで賃貸借契約を2回、更新しておりましたが、ICTの

環境の変化に合わせて、主な改善点に記しましたとおり、この機会にシステム全般を再構築するものでございます。

1 ページにお戻りください。契約内容については、金額は31,726,128円で、一般競争入札によりNECキャピタルソリューション株式会社と、6月13日に契約いたしました。なお、契約期間は、平成36年9月30日までとなっております。

説明は、以上でございます。

【質疑】

教育長

それでは、報告5については、いかがでしょうか。

岩崎委員

主な改善点で、ウインドウズのOSでのみ受講ができるが、iPad、スマートフォンでは受講ができないというのは、今もですか。それが受講できるようになるということでしょうか。

研修推進課長

おっしゃるとおりでございます。

黒田委員

これは場所を選ばず、時を選ばず学ぶ環境をとということですね。

研修推進課長

そのとおりでございます。

黒田委員

このシステムというのは、ログインの履歴もわかるんですか。

研修推進課長

わかります。

黒田委員

ここでの議論ではないとは思いますが、費用が費用なので、どれだけの活用状況であったりとかというのは興味深いのですが、どうですか。

研修推進課長

去年の結果でいきますと、延べ14,520人が受講をいたしております。もちろん1人当たり、いくつも受講しておりますので、14,520人という数になってございます。

黒田委員

今はパソコンしか使えないけれども、タブレット等を使うことで、おそらくもっと使用頻度が上がることが期待できると。

研修推進課長

そのとおりです。

教育長

ほかにいかがでしょうか。よろしいですか。

—全委員が本報告を了承する。—

・審議事項

議案第13号 職員の懲戒処分について (非公開)

早川教職員課長が説明し、委員審議のうえ採決の結果、全委員が承認し、本案を原案どおり可決する。

・審議事項

議案第14号 平成31年度三重県立高等学校の学科の改編について (非公開)

徳田高校教育課長が説明し、委員審議のうえ採決の結果、全委員が承認し、本案を原案どおり可決する。

・審議事項

議案第15号 平成31年度三重県立高等学校入学定員について (非公開)

辻教育政策課長が説明し、委員審議のうえ採決の結果、全委員が承認し、本案を原案どおり可決する。

・審議事項

報告6 平成31年度三重県立高等学校入学者選抜に関する各高等学校別実施要項及び保護者の転住を伴わない県外からの入学志願に関する要項について (非公開)

徳田高校教育課長が説明し、全委員が本報告を了承する。